

## 安全データシート

作成/改訂 2016年4月1日

## 1. 化成品及び会社情報

|        |                 |        |              |
|--------|-----------------|--------|--------------|
| 化成品の名称 | アラビアゴム溶液        |        |              |
| 整理番号   | S 1 0           |        |              |
| 会社     | 上野化学工業株式会社      |        |              |
| 住所     | 大阪府枚方市招提田近3-3-2 |        |              |
| 担当部門   | 化成品             |        |              |
| 電話番号   | 072-856-2281    | FAX 番号 | 072-856-2272 |
| 緊急連絡先  | 072-856-2281    |        |              |

## 2. 危険有害性の要約

|          |              |
|----------|--------------|
| 最重要危険有害性 | : 関連情報なし     |
| 特有の危険有害性 | : 関連情報なし     |
| GHS分類    | : 分類基準に該当しない |
| 危険有害性    | : 特に認められない   |

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

| 成分        | 水                | アラビアゴム    | 防腐剤  |
|-----------|------------------|-----------|------|
| CAS No.   | 7732-18-5        | 9000-01-5 | 非公開  |
| 含有量       | 69.8%            | 29.9%     | 0.3% |
| 化学式又は構造式  | H <sub>2</sub> O | 特定できない    | 非公開  |
| 官報公示整理番号  | 対象外              | 非該当       | 非公開  |
| 化学物質管理促進法 | 非該当              | 非該当       | 非該当  |

## 4. 応急処置

## 吸入した場合

- ・患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、保温して安静にする。呼吸が停止しているときは人工呼吸を行う。速やかに医師の手当てを受ける。

## 皮膚に付着した場合

- ・流水により良く洗浄し、場合により医師の手当てを受ける。

## 目に入った場合

- ・水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ・場合により、眼科医の診断、手当てを受けること。

## 飲み込んだ場合

- ・うがいなどを行い、水を飲む。

---

#### 5. 火災時の措置

|           |             |
|-----------|-------------|
| 消火剤       | : 不燃性で必要なし。 |
| 特定の消火方法   | : 必要なし。     |
| 消火を行う者の保護 | : 保護具を着用する。 |

---

#### 6. 漏出時の措置

|            |                                                                                  |
|------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 人体に対する注意事項 | : 作業の際には保護具を着用する。                                                                |
| 環境に対する注意事項 | : 流出した製品が河川等に排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。                                            |
| 除去方法       | : 漏出源を遮断し、漏れをとめる。少量の場合は、露出した液をウエス、不燃性吸収剤等で拭き取る。大量の場合は、流出防止を図り、密閉式の空容器にできるだけ回収する。 |
| 二次災害の防止策   | : 特になし                                                                           |

---

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

|           |                                                  |
|-----------|--------------------------------------------------|
| 取扱い       |                                                  |
| 技術的対策     | : 吸い込んだり、皮膚に触れたり、液が眼に入らないようにする。必要に応じて各種保護具を着用する。 |
| 注意事項      | : 特になし                                           |
| 安全取扱い注意事項 | : 情報なし                                           |
| 保管        |                                                  |
| 技術的対策     | : 冷暗所に密栓して保管する。                                  |
| 保管条件      | : 直射日光を避け、高温物を近づけない。                             |
| 混触禁止物質    | : 情報なし                                           |
| 安全な容器包装材料 | : 消防法で規定されている容器を使用する。                            |

---

#### 8. 暴露防止及び保護措置

|            |                               |              |
|------------|-------------------------------|--------------|
| 設備対策       | : 取扱い場所の近くに手洗い及び洗眼のための設備を設ける。 |              |
| 管理濃度       | : 設定なし                        |              |
| 許容濃度       | : 日本産業衛生学会<br>ACGIH           | 記載なし<br>記載なし |
| 保護具        |                               |              |
| 呼吸器の保護具    | : 必要なし                        |              |
| 手の保護具      | : 保護手袋                        |              |
| 目の保護具      | : 保護眼鏡                        |              |
| 皮膚及び身体の保護具 | : 保護服（長袖作業衣）、保護長靴、保護前掛け等      |              |

---

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

|    |          |
|----|----------|
| 形状 | : 水溶液    |
| 色  | : 淡褐色透明液 |
| 臭い | : 甘い微臭   |

物理的状態が変化する特定の温度／温度範囲

|           |                   |
|-----------|-------------------|
| 沸点        | : データなし           |
| 密度 (比重)   | : 1.09～1.12 (25℃) |
| 粘度        | : 約75 cps (25℃)   |
| 溶媒に対する溶解性 | : 水に可溶、エタノールに不溶   |

---

10. 安定性及び反応性

|            |                      |
|------------|----------------------|
| 安定性        | : 通常の実験条件においては安定である。 |
| 反応性        | : 自己反応性はなし           |
| 避けるべき条件    | : 特になし               |
| 危険有害な分解生成物 | : データなし              |

---

11. 有害性情報 : 有用なデータなし。

---

12. 環境影響情報 : 有用なデータなし。

---

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の関連法規・法令を遵守し、焼却により行うか、もしくは都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に危険性、有害性を十分告知した上で委託する。

汚染容器・包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

---

14. 輸送上の注意

注意事項 : 取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

|       |       |
|-------|-------|
| 国内法規制 | : 非該当 |
| 国連分類  | : 非該当 |
| 国連番号  | : なし  |

---

15. 適用法令

|               |       |
|---------------|-------|
| 消防法           | : 非該当 |
| 化審法           | : 非該当 |
| P R T R法      | : 非該当 |
| 労働安全衛生法       | : 非該当 |
| 有機溶剤中毒予防規則    | : 非該当 |
| 特定化学物質等障害予防規則 | : 非該当 |
| がん原性指針        | : 非該当 |
| 毒物及び劇物取締法     | : 非該当 |

---

#### 16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。